

【様式】

「ホワイト物流」推進運動 持続可能な物流の実現に向けた自主行動宣言

企業・組合名	役職	氏名	所在地	主たる事業	ホームページ
アサヒカルピスウェルネス株式会社	代表取締役社長	千林 紀子	東京都	製造業	https://www.asahicalpis-w.co.jp/

当社は、「ホワイト物流」推進運動の趣旨に賛同し、以下のように取り組むことを宣言します。

最終更新:

(取組方針)

・事業活動に必要な物流の持続的・安定的な確保を経営課題として認識し、生産性の高い物流と働き方改革の実現に向け、取引先や物流事業者等の関係者との相互理解と協力のもとで、物流の改善に取り組めます。

(法令遵守への配慮)

・法令違反が生じる恐れがある場合の契約内容や運送内容の見直しに適切に対応するなど、取引先の物流事業者が労働関係法令・貨物自動車運送事業関係法令を遵守できるよう、必要な配慮を行います。

(契約内容の明確化・遵守)

・運送及び荷役、検品等の運送以外の役務に関する契約内容を明確化するとともに、取引先や物流事業者等の関係者の協力を得つつ、その遵守に努めます。

No.	分類番号		取組項目	取組内容
1	A	①	物流の改善提案と協力	取引先や物流事業者から、荷待ち時間や運転者の手作業での荷卸しの削減、附帯作業の合理化等について要請があった場合は、真摯に協議に応じるとともに、自らも積極的に提案します。
2	A	③	パレット等の活用	パレット、カゴ台車を積極的に活用し、納品時の手積み、手降ろしの荷役時間削減に取り組めます。
3	A	④	発荷主からの入出荷情報等の事前提供	納品時に十分な準備・時間確保できるよう、荷受側への入荷情報の早期共有化に取り組めます。
4	A	⑧	出荷に合わせた生産・荷造り等	ドライバーの拘束時間、運転距離を最小にできる、生産拠点の変更・追加を検討します。
5	A	⑩	リードタイムの延長	トラック運転手が適切かつ安全な運行ができるよう、リードタイムの延長を物流事業者と協議し、推進します。
6	E	①	宅配便の再配達削減への協力	宅配便の再配達による物流事業者の負担を軽減するため、ポストインを推進します。

PR欄	アサヒカルピスウェルネス株式会社は物流事業者等と連携・協力し、物流品質改善・向上に向けて真摯に取り組んで参ります。 【これまでの取組内容】 ■ポストイン可能な製品形態・配送サイズの見直しを実施。 ■物流事業者と毎月定例会を実施し、改善に向けて協議。製品だけでなく、宅配資材・販促品もパレットでの納品に切替開始。 ■物流事業者からの要請と協議により、商品一部の入荷連絡および納品を3営業日前⇒5営業日前に切替。
-----	--